

地元産を食べよう！ 地場産品料理教室

3月25日、地場産の食材を知つてもらおうと地場産品料理教室が、健康福祉センターさわやかで9人が参加して行われました。

今回は、依田信之さん（ホテルニュー洞爺湖）を講師に、地元の旬の魚と野菜を使った「クロガレイの甘酢あんかけ」

「ほたての貝殻焼」「玉ねぎの豆板醤炒め」「長いもの油いたため」の4品を楽しく調理しました。

専門家の丁寧な指導もあり、参加者は、ボリューム満点でおいしい出来上がりに満足のようすでした。



楽しく調理する参加者

スポーツで活躍した個人、団体を表彰する平成25年度洞爺湖体育

協会表彰式（洞爺湖体育協会主催）が、3月31日、駅交流センター会議室で開かれ、スポーツ奨励賞に虻田高等学校バレー部、功労賞には、洞爺湖太極拳同好会から佐野美智子さんと楽木信子さんがそれぞれ受賞しました。

同バレー部は、昨年6月深川市で行われた、平成25年度北海道高等学校総合体育大会バレー部競技大会及び北海道予選会で、ベスト8に進出しました。

佐野さんと楽木さんは、洞爺湖太極拳同好会の副代表として、会の発展に貢献。会員などの指導も行い、会員の技術の向上に寄与していることが認められました。

地域スポーツの発展に貢献 体育協会表彰式

「あっぷ、春のうまいもん市」（とうや湖町特産品協議会主催）が4



「白いおしるこ」に並ぶ買物客

月5日、Aコープとうや湖店駐車場で行われ、新鮮な地場産品などを求めて多くの買い物客で賑わいました。

じゃがいも、長いも、トマト、アスパラガスなど地域の野菜や納豆、はるさめなど地元の特産品が多く並べられました。

ホタテ稚貝の詰め放題は、天候不良のしきのため中止となりましたが、先着100名に無料で配られた岡田屋の「白いおしるこ」、わかさいも本舗の「いも天」には、長い列ができていました。

4年ぶりに「春のうまいもん市」開催 特産品を格安で提供



記念撮影に応じる受賞者の皆さん

愛飲家で賑わう洞爺湖温泉 銘酒まつり開催

洞爺湖の観光幕開けを告げるイベント「湯上がりに乾杯！第17回洞爺湖温泉銘酒まつり」（洞爺湖温泉銘酒俱楽部主催）が、4月5日洞爺湖温泉のホテルで開かれ、札幌、室蘭などから約250人の愛飲家らが参加して、地場産品と地酒、ワイン、カクテルなど100種類以上の銘酒を楽しみました。

今年のテーマは、昨年に続き「洞爺湖酒王決定戦」。お酒の問題のほか、洞爺湖銘酒まつりや洞爺湖町に関することも出題。

上位正解者17名が、利き酒などに挑み、釧路から参加した男性が、第2回酒王の栄冠に輝きました。

恒例の残酒じ
やんけん大会、
逆ピング大会な
どで盛り上がり、
洞爺温泉の一夜
を楽しみました。



各蔵元を回ってお酒を楽しむ参加者

まちのわだい

